

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
数学	数学C	3年 スーパー特進コース 文系	必修	2

目 標	ベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする知識の習得と技能の習熟を図る。
教科書	高等学校 数学C (数研出版)
副教材	4プロセス 数学C (ベクトル) (数研出版)
授業形態	講義形式で行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベクトルについて体系的に理解しているか。 ・数学における基本的な概念や原理・法則を理解しているか。 ・問題に応じて、適切に定理・公式・記号などを活用することができるか。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・物事を多面的にとらえ他の事象との関係を考察しているか。 ・粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度が身についているか。 ・数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現しているか。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度が身についているか。
評価方法	単元テスト、単元ごとの振り返りや自己評価、問題集や授業への取り組み状況等を考慮し、総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	「数学C」は「数学Ⅱ」「数学B」に引き続く内容にあたります。3年次は2年次に比べさらに質・量ともにアップします。難易度が上がると講義を聞いて分かったつもりでも、きちんと理解できていないことが増えていきます。得た知識をきちんと自分の物にするためにも、問題集を活用し演習を十分行い、理解を深めながら学習していきましょう。また、必要に応じ自身の今までの学びを振り返ることも有効かと思えます。公式や解法を暗記するだけに留まらず、論理の流れを把握しながら進めていきましょう。

授業計画及び試験計画[数学C 3年 スーパー特進コース 文系]

内 容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
平面上のベクトル	1 ベクトルとその演算	■	■												
	2 ベクトルと平面図形		■	■	■										
空間のベクトル	1 空間のベクトル			■	■	■									
入試演習								■	■	■	■	■	■	■	■
凡 例		■ 授業計画													